

## 令和3年度第8回経済学研究科教育会議抄録

日 時 令和3年12月8日（水）10時30分～11時00分

開催形態 オンライン（Zoom）開催

出席者 古澤研究科主任、松村、岡地、青山、高崎、久保川、丸川、小島、首藤、白谷、大森、佐藤  
各委員

欠席者 星研究科長

### I. 報告事項

#### 1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

古澤研究科主任から、12月6日（月）開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会について、次のとおり報告があった。

##### 議題1. 令和4（2022）年度の授業の実施方針について

資料1-1について、「I 授業実施の基本方針」のとおり、次年度の実施方針案が示され確認した。内容は、「活動制限指針レベルA（感染が一定程度収まっている状況）であれば、対面を主体とし、オンラインで実施する方が教育効果の高い授業についてはオンライン授業で行う。」ものである。資料1-3のとおり、学内の活動制限指針レベルを変更するものではない。

なお、詳細な対応（学生の状況や希望に応ずるかどうかなど）については、教育ワーキングシステム整備検討WGにて引き続き検討する。ご確認いただき、この場で何かご意見等があればお申し出いただきたい。

##### 議題2. 新型コロナウイルス感染症に関連した学籍、授業料徴収等の特別措置について

資料2のとおり、R4年度について基本的には特別措置は実施しない。

ただし、在留資格が「留学」の場合で、コロナの影響で「休学」したくても日本に滞在できなくなるため休学できなかった学生については、影響を受けた期間について、授業料を徴収せず延長できる。

また、特別休学についても引き続き実施する。

##### 議題3. 対面による大学院入試実施にあたってのガイドラインについて

資料3-2の枠内に記載のとおり、R2年12月に示されたものから、「対面授業に関する感染防止対策の一部緩和」に基づく変更については斜体、「キャンパスの入構制限緩和」に基づく変更については、枠で囲んで更新箇所を示している。

##### 議題4. 授業レポート等剽窃防止・添削・指導のためのソフトウェア運用実施要領について

資料4のとおり、剽窃防止ソフトのTurnitin（ターンイットイン）について、入試にも使用できるようになるので、実施要領を改定するもの。

#### 2. 令和4年度修士課程入学許可内定者の名目上指導教員の決定について

古澤研究科主任から、令和4年度修士課程入学許可内定者の名目上指導教員について報告があった。

#### 3. 学位論文（修士）の審査委員会委員の選出について

古澤研究科主任から、学位申請者に対する審査委員の選出について報告があった。

#### 4. 学生交流協定（大学間および部局間）に基づく特別聴講学生の受入中止について

古澤研究科主任から、交流協定（大学間及び部局間）に基づく特別聴講学生の受入中止について報告があった。

## II. 協議事項

1. 令和3年度第7回・臨時本研究科教育会議抄録（案）について  
第7回教育会議抄録（案）及び臨時教育会議抄録（案）は原案のとおり議決した。
2. 大学院担当教員について  
古澤研究科主任から、大学院担当教員5名の追加について説明があり、原案のとおり議決した。
3. 令和4（2022）年度経済学研究科主要日程（案）について  
古澤研究科主任から、令和4（2022）年度経済学研究科主要日程（案）について、各コースから特に変更の申し出はなかったこと、及び以下2点修正する旨の説明があり、変更案のとおり議決した。
  - ・11月16日（水）の教育会議とコース会議の時間が重複していたため修正。
  - ・11月22日（火）の博士社会人口述試験を午前中に変更。口述試験終了後、判定グループ会議の他に、適宜、コース内で会議を開催する時間を確保。なお、変更ではないが、これに関連して、9月27日（火）修士課程口述試験後も、判定グループ会議の他に、適宜、コース内で会議を開催することを可能とする。
4. 学位論文（課程博士）の審査結果について  
古澤研究科主任から、1件の学位論文（課程博士）の審査結果について説明があり、出席した12名の委員の合意により、1名に博士（経済学）を授与することを議決した。
5. 学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定について  
古澤研究科主任から、学位論文（課程博士）1件の審査副専攻の選定について、教員の異動等により教員所属と学生所属の副専攻が異なる場合は、学生所属を優先することとなるため、今回は現代経済副専攻での審査となる旨の説明があり、原案のとおり議決した。
6. 学位論文（論文博士）の審査コースの選定及び審査委員会委員並びに主査の選出について  
古澤研究科主任から、学位論文（論文博士）2件の審査コースの選定について説明があり、原案のとおり議決した。続いて、審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。
7. 令和4年度授業科目の変更について  
大森カリキュラム委員長から、令和4年度授業科目の変更について説明があり、原案のとおり議決した。
8. TA予算の配分基準について（令和4年度適用分）  
大森カリキュラム委員長から、令和4年度TA予算の配分基準について説明があり、原案のとおり議決した。
9. 令和4年度先端経済国際卓越大学院プログラムについて  
古澤研究科主任から、各コースで検討いただいた結果、数量ファイナンスコースより1科目追加の申し出あった旨の説明があり、原案のとおり議決した。
10. 中国政府派遣大学院学生の受入れについて  
古澤研究科主任から、中国政府派遣大学院学生の出願要項及び願書について説明があり、原案のとおり議決した。
11. 「国際交流協定に基づく大学院学生交流について」の改正について  
古澤研究科主任から、「国際交流協定に基づく大学院学生交流について」、本内規と実際の運用が異なっているため、現状の運用に即して改正する旨の説明があり、原案のとおり議決した。
12. 留学生等受入に関する該非判定にかかる電子申請システムの導入について  
古澤研究科主任から、留学生受入時の該非判定システムへの申請について、本部からの指摘を受け、

申請者を入試委員長から留学生所属のコース代表に変更する旨の説明があり、原案のとおり議決した。

### 13. UTIPE博士（外部入学）の募集停止について

古澤研究科主任から、UTIPE博士（外部入学）について、2023年4月入学分（募集時期は2022年9月）から停止する旨の説明があり、原案のとおり議決した。

## III. その他

### 1. 対面授業再開に伴う各教室等のCO<sub>2</sub>濃度測定の協力依頼について

古澤研究科主任から、対面授業の一部再開に伴い、各教室等の教卓上にCO<sub>2</sub>濃度測定器及びCO<sub>2</sub>濃度を記載するシートを設置したので、授業開始時と終了時にCO<sub>2</sub>濃度を記載していただくよう協力依頼があった。

### 2. 次回開催日程について

次回の教育会議について、1月12日（水）10時30分から開催することが確認された。